

要請番号 (JL50622B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エチオピア	G183 幼児教育		個別	新規	2年	・2023/3・2023/4・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ジェモ幼稚園

3) 任地 (アジスアベバ) JICA事務所の所在地 (アジスアベバ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都アディスアベバのコルフェ・カラニオサブシティにある小学校附属の幼稚園。園児数約1500名、教員数42名。エチオピアの幼稚園は年少のKG1(3-4才)、年中のKG2(4-5才)、KG3(5-6才)の3年制で、配属先はKG2、KG3が各8クラス、KG1が10クラスの計26クラスで運営されている。アムハラ語(国語)、英語(アルファベット)、および算数のカリキュラムが定められており、授業では現地公用語であるアムハラ語が用いられている。同じ敷地内にある小学校からは理科教育と数学教育の要請が出されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2010年に改訂されたエチオピアの就学前教育カリキュラムでは、遊びを通じた学び(Play-Based Education)を推進する教育方針が打ち出された。これに伴い、遊びの時間の導入や園児と共に行う作業を重視した授業等、園児が楽しんで学ぶ環境作りの重要性が少しずつ浸透して来てはいるものの、未だ幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語やアムハラ語、算数と言った教室での学習授業が重要視されている。JICA海外協力隊員には、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するために、園児たちの興味を引き出す様々な授業内容の提案や新しい教材の作成等の活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教諭と共に、主に以下の活動を行う

1. 体育や工作、音楽、遊び等を通じて学ぶための環境作りや授業方法についての支援
2. 園児が様々な作業を行えるような実践的保育の実施
3. 現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル等の作成
4. 教育事務所等の行政機関と連携した、技能向上セミナーの企画、実施

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(幼児用椅子・机・黒板)、園庭、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)、手作り教材

4) 配属先同僚及び活動対象者

園長:女性、40歳代

同僚教師:女性40名、男性2名(20-40歳代)

園児数約1500名。合計26クラス。1クラス約60名。

5) 活動使用言語

その他

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(幼稚園教諭)
(保育士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(教員経験) 3年以上 備考：活動に実務が伴う
為

[参考情報]：

- ・保育士(幼児クラス経験あり)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(9～27℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

活動使用言語および生活使用言語はアムハラ語となる。アムハラ語は現地到着後、現地訓練にて学習。
水道は安定しており、電気は毎日1時間程度停電。